

進路だより

広島県立西条特別支援学校

進路指導部 No.1

平成29年 6月25日

☆☆ 事業所説明会 ☆☆

5月26日(金)、高等部1,2年生及び中学部3年生、全校保護者を対象に「第1回事業所説明会」を実施しました。この「事業所説明会」は福祉的就労や福祉事業所について理解を深め、今後の進路選択の参考にさせていただきたく、昨年度に引き続き実施しました。

今回は社会福祉法人倫「黒瀬ありんこ」より古川 誠 様、
社会福祉法人爽裕会 障害者支援事業所「松賀苑」より 尾原 佑思 様
にお越しいただきました。古川様より「黒瀬ありんこ」の立ち上げから今日に至るまでの取り組みや、本校の卒業生が生活している様子について、尾原様からは「松賀苑」が印刷・製本部門や委託部門と分かれて作業を行っていること 園芸部門ではベビーリーフなどの野菜を育て出荷していることなどを画像を使ってわかりやすく説明していただきました。生徒たちからは「冷蔵庫はありますか」「どんなクルマがありますか」などの質問が出て丁寧に答えていただき、事業所の様子を学習することができました。事後学習の中で出された生徒たちの感想を掲載します。



中学部3年生の感想

生活をしている人のためにエレベーターやトイレのてすりを作ってすごいと思いました。ぼくはパソコンの仕事をしたと思いました。

松賀苑さんの説明を聞いていると、とてもおもしろそうな仕事がいっぱいあったけど、松賀苑が家からとても遠くてとても時間どおりにいけないのであきらめました。



事業所のせつめいかいでビニールハウスでスポンジに種をまいてやさいを作ることをしました。パソコンの仕事とかしてみたいです。

わたしは おかあさんといっしょにせつめいかいにさんかできてとってもうれしかったです。おかあさんのほろを少しみながら、おはなしも目をあけてしっかりききました。

高等部 1 年生の感想

いろいろな施設があって、もっと勉強したいと思った。

利用料金について質問しました。卒業までにいろいろな施設や見学や実習に行ってみたいと思いました。

ありんこに行けそうなところができそうとききました。けんがくしたいです。

たくさんしつもんができました。

2つの事業所の話を ねないでしっかり聞きました。

最初は「何のことかな」と思って不安になりましたが、途中からみんなの話をよく聞きました。藤川くんが質問した時はうれしくなって笑顔でした。

分かりやすいせつめいで聞きやすかったです。

いっぱいききました。たのしかったです。ありがとう。

高等部 2 年生の感想



しっかりきいてかみにかいた。くるまのしつもんをしました。

しっかりきいた。わかりやすかった。中学校の時、職場体験に行ったことをおもいだした。すごく進路のさんこうになりました。

黒瀬ありんこでは遊べる、楽しめる、くつろげる場をめざし様々な施設があることが分かりました。先輩のためにグループホームの改造をして、生活しやすくなっていました。松賀苑はベビーリーフの出荷作業があることに驚きました。理由は畑がないと思っていたからです。

「ありんこ」と「松賀苑」のお話を聞きました。お母さんも来ていたので、うれしかったです。ありがたきんいたから「ありんこ」の名前にしたのが印象に残りました。



★「第2回事業所説明会」を12月末に予定しております。